# 大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業

# 「インドネシア・ジョグジャカルタにおけるガジャマダ大学との多文化共修」

# 比較文化国際研修Ⅴ（3 単位）

**説明会への参加方法：**
2026 年 12 月 16 日（水）15:30 からオンラインで開催

**Zoom ミーティングに参加する**
**https://us04web.zoom.us/j/72399174856?pwd=5pwWQYYkfezaeWjecp2iKBhLMSGIN D.1**

ミーティングチャットへのリンク
https://us04web.zoom.us/launch/jc/72399174856

ミーティング ID: 723 9917 4856
パスコード: SY6ZgY

**期間：**
**2027 年 2 月 16 日から 2 月 22 日までインドネシアで研修。**
**事前学習 1 月 6 日、事後学習 2 月 25 日と 26 日予定。**

**活動概要**

宗教・民族・文化の違いを前提とした多文化共生について、ジョグジャカルタにある本学との提携大学ガジャマダ大学（以下、UGM）の日本語学科および宗教・多文化研究センターの教員・学生と議論し、グループでテーマを設定する。ただし、参加人数次第で個々人でテーマを設定して発表する可能性もある。その上で、大学での講義や現地学生との交流だけでなく、UGM の先生や学生とともにジョグジャカルタの街中を散策して宗教施設を中心とした文化施設を訪問する。また、ジョグジャカルタにはボロブドゥール寺院、プランバナン寺院群という 2 つの世界遺産を始め、多くの歴史的・宗教的施設が存在する。それらの施設の訪問を通じて、インドネシアの歴史や文化、宗教の変遷と発展を考察する。また、滞在期間はイスラームのラマダーン月に当たり、イスラーム教徒が最も宗教的で敬虔な期間である。

ラマダーン月の活動を見ることによって、とくにイスラームの生きた信仰の姿を観察する。それらの活動を通じて、各グループ（ないし個人）でテーマに対する解決案を考えて発表する。

**参加条件**

事前・事後学習を含む全日程に参加できること。

ジョグジャカルタに現地集合でも構わないが、心配な人は平野と同じ飛行機の搭乗、ホテルの宿泊を推奨する。

**対象**

筑波大学に正規在学している学生・院生

**費用**

［参加者が支払うもの］

・航空券 20 万円前後
・宿泊費（1 泊 10000～15000 円程度）
・現地滞在費（食費、現地交通費など）
・海外旅行保険、OSSMA
・通信費（SIM カード購入、Wifi レンタルなど）

**10 名分は「はばたけ！」の 5 万円の支援あり**

研修の費用から支払う予定のもの］

土日のボロブドゥール寺院、プランバナン寺院への交通費（バス借り上げの予定）
空港までの往復（平野と同乗する場合のみ、個人で移動する場合は実費）

**定員・選考**

10 名程度。募集多数の場合、選考を行う。
選考に際しては、比較文化学類の学生を優先する。

**問い合わせ先**

平野貴大までメールでお願いします。気兼ねなくご連絡ください。お待ちしています。
hirano.takahiro.gb@u.tsukuba.ac.jp